# 令和3年度 福祉サービス苦情受付及び処理状況

#### 1. みおつくし福祉会の苦情解決体制について

みおつくし福祉会(以下「福祉会」と言います。)が運営する事業所で、利用者のみなさんへの福祉サービスについて改善してほしいことや要望がありましたらご相談下さい。

福祉会では、社会福祉法第82条及び関係通知に基づき、苦情解決責任者・苦情受付担当者を設置し、事業所で福祉サービスを利用されている方の苦情等をお聞きして、話し合いによる早期解決に努めています。

また、第三者委員を設置し、中立公正な立場から福祉サービスを利用される方の苦情を受け、双方の間に入って助言や話し合いの場に立ち会う等、苦情解決のために積極的な役割を果たしています。しかし、利用者の方と事業者の双方で話し合っても解決できない内容、また事情があって直接事業所の責任者や担当者に申し出にくい場合は、大阪府社会福祉協議会に設置されている苦情解決の専門機関である運営適正化委員会(福祉サービス苦情解決委員会)に相談・申し出ができます。

まずは、福祉サービスを利用されている事業所にご相談下さい。

#### みおつくし福祉会 事業所別苦情受付

令和3年4月1日 現在

	事	業所	名		苦情	解決責任者			苦情受信	寸 担		者	
本	部	事	務	局	西川	勝也	栗須 鳰	表夫	永田 淳一				
淀	JII	寮	(救護	)	田渕	勝彦	谷原 啓	<b></b>	吉本 剛	川井,	恵美		
淀	JIJ	寮	(更生	( )	見澤	英規	廣江	崇	長田 雄輔				
自	立支援	きセン	ター舞	洲	笠原	正力	坪内 🖯	千仁	中島 啓治				
生	活困窮者	首自立支:	援(此花	区)	五冰	II.Z	植田	豊					
ふ	みの	さと	倶 楽	部	坂本	國夫	杉山智	智美	小林 大介	城	和美		
助		松		寮	眞邉	健一郎	植嶋 直	直樹	三野 綾子	田海	曜	西川	彩
弘	済	みら	6.7	園	加藤	優美子	福岡さ	さえ子	野澤 崇博				
弘	済	の ぞ	み	園	丸岡	かおり	辻 壽	昭	山路 明大				
長	谷 川	羽 曳	野 学	園	畠中	勇	山本 江 家治 愛		角田 那奈子 濱田 智海	日	句 真寿	美	
北	さ	<	ら	園	寺本	美穂	神崎	貴	上垣 直子	長谷川	人美	子	
IJ	アン	東	さく	ら	黒井	智美	滝澤 智	冒子	刀根 享子				
南	さ	<	ら	園	竹内	一利	海田 耈	泰隆	今駒 英明	石谷	いず美	<u> </u>	
阿	倍	野 保	育	園	末廣	都樹子	政氏 矢	印美	明法寺 宏美				
相	JII	保	育	園	向田	恵美	野田由	由美子	久松 真澄				
森	之	宮 保	育	園	山根	孝子	大林 甚	恵美					
ŧ	р <i>0</i> .	) 2	ルー	ム	西江	孝枝	姜 陽	淑					
秀	野	保	育	園	豊田	実樹	福井 優	憂子	古屋 めぐみ				
長	柄	保	育	園	大水	千佳	瀬尾 衲	右紀子	原田 喜美				
さ	くら	んぼ	ルー	ム	西江	孝枝	寺岡 智	習美					
湯	里	保	育	園	富山	幸恵	岡田佐	左和子					
西	六	保	育	園	金原	郁世	山下直	直子	仕子 治美				
お	ひ さ	· ま	ルー	ム	西江	孝枝	桑名 息	恵理					
あ	ったか	スマイ	ル・なに	わ	西江	孝枝	谷口み	みゆき					

六	反	南	保	育	園	隅野 雪	<b>肇子</b>	濱原	真紀	楠	<b>当子</b>
玉	出	東	保	育	園	辻 清	美	山内	陽子	坂木	友子
北	桃 谷	乳	児	保育	園	水原	公香	浦西	敬子	池田	ちずみ
香	簑	伊	杲	育	園	古賀	美千代	菅波	明美		
東	喜	連	保	育	園	織田貴	貴子	糸川	真由美	織日	田 智子
北	中	本	保	育	園	内藤	洋子	宗 身	真由美		
今	福	南	保	育	所	森み	ょどり	茶岡	富美	山際	由紀
今	津	任	杲	育	所	山本等	実喜	田中	洋子		
新	北	島	保	育	所	演上で	ひろみ	中見	貴子	服部	麻子
都!	島区子	ども	子育	てプラ	ザ	鶴谷	啓身	吉田	政嗣	西村	義人
港	ヌ子 ど	もう	子育	てプラ	ザ	鶴谷	啓身	吉田	政嗣	萩原	学
天王	E寺区于	そども	も子育	育てプラ	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	鶴谷	啓身	吉田	政嗣	藤井	学
浪 j	速区子	ども	子育	てプラ	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	鶴谷 ন	啓身	吉田	政嗣	伊井	真紀
淀丿	川区子	ども	子育	てプラ	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	鶴谷 暮	啓身	吉田	政嗣	西郷	隆昌
生身	野区子	ども	子育	てプラ	ザ	鶴谷	啓身	吉田	政嗣	福島	久雄
住記	吉区子	ども	子育	てプラ	ザ	鶴谷 暮	啓身	吉田	政嗣	浅井	賢一
東信	主吉区于	<b>ドども</b>	も子育	育てプラ	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	鶴谷	啓身	吉田	政嗣	都甲	靖彦
西月	成区子	ども	子育	てプラ	ザ	鶴谷	啓身	吉田	政嗣	高岩	薫
あ、	ったか	スマ	イル	V • V) <	の						
つ	どいの	広場	易「す	まいる	る 」	鶴谷	啓身	吉田	政嗣		
浪速	区役所「	子育~	てつど	こいのひろ	らば」						

# 《第三者委員》

事 業 所 名	第三者委員
淀川寮救護 淀川寮更生	木村 志保
助松寮	楠本 英治 中村 誉彦
弘済みらい園 弘済のぞみ園	河原 誠 白江 清
阿倍野保育園 相川保育園 森之宮保育園 秀野保育園 長柄保育園 湯里保育園 西六保育園 六反南保育園 玉出東保育園 北桃谷乳児保育園 香簔保育園 東喜連保育園 北中本保育園	近藤 遒
本部事務局 自立支援センター舞洲 生活困窮者自立支援(此花区) ふみのさと倶楽部 長谷川羽曳野学園 北さくら園 リアン東さくら 南さくら園 今福南保育所 今津保育所 新北島保育所 もりのこルーム さくらんぼルーム おひさまルーム あったかスマイル・なにわ 子ども・子育てプラザ その他運営事業所	島川 勝 早澤 照一

# 2. 福祉サービス苦情受付状況

## ① 月別受付件数

						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3月	計
本	部	事	F	務	局	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
生	活	保	護	施	設	0	0	1	4	1	0	1	1	1	0	3	0	12
介	護	保	険	施	設	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
児童	養護・	児童	心理	治療抗	拖設	0	0	2	2	0	2	1	2	1	2	1	1	14
母	子 生	活	支力	援 施	設	4	1	2	0	1	1	3	0	3	1	3	2	21
保	育 園	•	保育	育 所	等	6	2	3	4	4	5	4	2	0	4	2	5	41
自	立 支	援	セ、	ンタ	ĺ	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	4
生活	困窮者	首自立	相談	支援事	事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子	育て	. 支	泛援	事	業	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
		1	-		·	11	3	8	12	7	9	10	6	6	8	9	8	97

# ② 苦情申立者

	Н 11	1 1	<u> </u>							
						利用者本人	家族・保護者	匿 名	その他	計
本	部	事	÷	務	局	0	1	1	1	3
生	活	保	護	施	i 設	4	0	8	0	12
介	護	保	険	施	i 設	0	1	0	0	1
児童	養護・	児童	心된	里治療	<b>養施設</b>	1	5	3	5	14
母子	产生	活	支	援	施設	19	0	2	0	21
保育	育 園	• 1	保	育 戸	折 等	0	37	4	0	41
自立	立 支	援	セ	ン	ター	4	0	0	0	4
生活	困窮者	首自立	相談	炎支担	爰事業	0	0	0	0	0
子市	育で	支	. ŧ	爰	事 業	0	0	0	1	1
		計				28	44	18	7	97

# ③ 苦情受付方法

					電	話	来室・送迎時	文書・投書	その他	計
本	部	事	矜	· 馬	j	2	1	0	0	3
生	活	保	護	施影	r.	0	0	12	0	12
介	護	保	険	施影	Ľ.	1	0	0	0	1
児重	直養護	・児童	心理治	療施設	Ľ.	11	0	3	0	14
母	子 生	活	支 援	施設	Ľ.	1	14	2	4	21
保	育 園	・作	呆 育	所 等	<del>1</del>	14	20	4	3	41
自	立支	援	セン	ター	-	0	0	2	2	4
生活	5困窮	皆自立	相談支	て援事業 かんりょう かんかい かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんしん かんし	4	0	0	0	0	0
子	育 ~	て支	援	事 業	A S	0	0	0	1	1
		計				29	35	23	10	97

## ④ 苦情内容別件数(※複数回答あり)

色 古铜内谷所件数(2							
	サービスケア内容	個人の嗜好 個人の選択	他の利用者	財産管理個人情報等	制度法律等	その他	計
本 部 事 務 昂		0	0	0	0	1	3
生 活 保 護 施 認	<u>t</u> 2	1	5	0	0	4	12
介護保険施設	t 1	0	0	0	0	0	1
児童養護・児童心理治療施設	12	1	1	0	0	0	14
母子生活支援施設	3	0	14	0	0	4	21
保 育 園 · 保 育 所 等	≨ 38	0	0	0	0	3	41
自立支援センター	- 0	0	4	0	0	0	4
生活困窮者自立相談支援事業	6	0	0	0	0	0	0
子 育 て 支 援 事 業	6 0	0	0	0	0	1	1
計	58	2	24	0	0	13	97

# ⑤ 事業所別受付件数

	3 710	.//1/332	门开数	•	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3月	計
本	部	事	務	局	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
淀	Щ	寮	救	護	0	0	0	3	1	0	1	1	1	0	2	0	9
淀	Щ	寮	更	生	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3
\$ 8	みの	さと	倶 楽	部	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
助		松		寮	0	0	2	2	0	1	0	0	0	2	0	1	8
弘淳	争みら	. 44 5	のぞみ	園	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
長 名	川谷	羽 曳	野 学	園	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	4
北	さ	<	ら	園	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	2	1	7
IJ	アン	東	さく	ら	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	5
南	さ	<	ら	遠	3	1	1	0	0	0	1	0	2	0	0	1	9
阳	倍	野 保	育	園	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
相	Ш	保	育	遠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
森	之	宮 保		園	2	1	2	0	0	0	1	1	0	1	1	0	9
秀	野	保	育	園	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3
長	柄	保	育	園	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
湯	里	保	育	園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
西	六	保	育	園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六		南保		園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玉		東保		園	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	5
	兆 谷	乳 児	保育	園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
香	簔	保	育	遠	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
東	喜	連保		遠	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
北		本 保		遠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今		南 保		所	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	3
今	津	保	育	所	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
新		島 保		所	1	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	1	7
	くら	んぼ	ルー	$\Delta$	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	ひさ		ルー	$\Delta$	1	1	0				0		0	0	0		
	りの		ルー	7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
			ル・なに		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
			ター舞		0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	4
-			談支援事		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			育てプラ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			「てプラ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			育てプラ		0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0
			育てプラ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			育てプラ			0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
			育てプラ		0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0
			育てプラ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			育てプラ		0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0
			育てプラ		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
			ル・ハイ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			すまいる		0	0			0	0	0		0	0	0	0	0
浪速▷	区役所[-		ごいのひろ	ば」	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計			11	3	8	12	7	9	10	6	6	8	9	8	97

### 4. 事業所別苦情受付内容

	古領文的內谷		44.05.	_	
① 本部事務月	司	受付年月日	令和3年7月7	日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2. 来室•送迎時	3.文書·投書	4. その他(	)
和 秋 八 蛭	1.サービス・ケア	内容 2.個人G	の嗜好・選択	3.他の利用者	
相談分類	4. 財産管理・個人性	 青報等 5.制度・	法律等 6.~	その他(	)
苦情内容				園にも伝えている。保育士が撮 何度も延長に依頼しているが、	
対応·結果	もたちの普段の様子		、販売してもらう	銭し、各シーズンに業者に依頼し うこととする。また、運動会等の	
① 本部事務/	司	受付年月日	令和3年7月1	3 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2. 家族•保護者	3. 匿 名	4. その他( 寄附者	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4.その他(	)
		内容 2.個人の			
相談分類				その他(職員の対応	)
苦情内容	児童養護施設に対		行っているが、窓	<b>尽口となっている職員の対応や認</b>	識に疑
対応・結果		ともに、本部にも来		・誤解から来るものと思われるが 今後も継続的に児童施設への寄	
① 本部事務月	司	受付年月日	令和3年10月	1 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書・投書	 4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア 4.財産管理・個人	内容 2.個人の 情報等 5.制度・	D嗜好·選択 法律等 6.7		)
苦情内容	施設職員に対し不付でまかしたりして記か言わない。 子どもの成長に関	言感を抱いている。 話を聞いてくれない っ、もっと話を聞か かない。子どもに不	預けている子ども と言っている。他 せてほしい。息子	が真面目に話をしてもはぐらか 也の職員に確認するも、わからな への手紙を職員が呼んだと聞い ご対応してほしいのとこれらの件	いとし ている。
対応・結果				て、苦情の各内容に対し、どのよ の保護者に対し、電話にて説明を	
② セーフティ	ーネットグループ	受付年月日	令和3年7月7	日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人 <sup>†</sup>		D嗜好·選択 法律等 6.~	3.他の利用者	)
苦情内容	でしゃべってる。 見たいな女の子がいでも食べながらべき 昨年 12 月 21 日付	更生の人と 20~30 toぱいいる等今日は ラベラしゃっべてい	マンチの近くで、こ 雨やからどこにも る。 、「食事中の会話に	机で新聞を読み、マスクをずらしこの人用事もないのに外出し、モっ行けへんとか言っています。食は厳に慎め」と書いてあり、書いるめて欲しい。	デルみ 堂の中
対 応・結 果		利用者と思われたの が、理解が乏しく改		<b>股告する。予想される該当者は以</b>	人前より

	今後も、職員による注意を続けていく。		
② セーフティ	ーネットグループ 受付年月日 令和	3年7月7日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族•保護者 3.匿	名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室·送迎時 3.文	<b>書・投書</b> 4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア内容 2. 個人の嗜好・減 4. 財産管理・個人情報等 5. 制度・法律等		)
苦情内容	特定利用者がルールやマナー守らないので注意 い人が快適に生活するのはおかしい。自転車の 度々レンタル DVD のゲオに行っている。行き か?帰寮時自転車置き場横の入口から土足の 注意されていましたが、無視して歩いた。他に 何回もやっている感じでした。よろしくお願い	の一般利用や寄り道は禁止なのに、特定利 5 先にホスピタルと書けばどこでも行ける まま入り、玄関の方へつまり近道していま こ二人の人が見ていたので作り話ではありま	用者は のです した。
対応・結果	3 階利用者のため 3 階主任に報告する。担当支 当より注意を行った。	援員に特定利用者に対し、注意するよう指	示、担
② セーフティ	ーネットグループ 受付年月日 令和	3年7月24日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族·保護者 3.匿	名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室•送迎時 3.文	<b>書・投書</b> 4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア内容 2.個人の嗜好・減	選択 3.他の利用者	
11 秋 刀 粮	4.財産管理·個人情報等 5.制度·法律等	6.その他(	)
苦情内容	「1 階ロビーのマッサージ機、毎日朝からも午間独り占めしていて使えない。しかも毎日昼程せてください。 相変わらず、特定利用者は、朝食後新聞置きる間読んでる。朝の当番の職員さんは毎日チェッ	寝している。寝るなら自分の部屋で寝ろ。 の横でマスクずらしてベラベラしゃべりな	やめさ
対 応・結 果	該当する利用者には、気を付けるよう注意を依該当する利用者には、以前より注意を繰り返し 今後も注意を続けていく。		
② セーフティ	ーネットグループ 受付年月日 令和	3年8月19日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族•保護者 3.匿	名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室•送迎時 3.文	<b>書・投書</b> 4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・減4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等		)
苦情内容	1 階のマッサージ機、相変わらず頭にタオルを日。座ったままでないと言い訳するためか、うろうろしているが、あんな状況では使いたやめさせてほしい。シーツも替えてないし汚し	マッサージ機の前に立ったままでいたり、 くても使えないし、使ったらにらまれそう	周りを
対 応・結 果	副主任に報告。全体会と張り紙で注意を促す。		
② セーフティ	ーネットグループ 受付年月日 令和	3年10月28日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族•保護者 3.匿	名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室•送迎時 3.文章	<b>書・投書</b> 4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・減4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等	選択 3.他の利用者 6.その他(	)
苦情内容	朝食に提供されるコーヒー牛乳について、夏が、これから先、冬に向かって寒くなります。 そこで出来たらコーヒー牛乳を温めて欲しいの		のです
対応・結果	ご本人へ朝食のコーヒー牛乳について、現在のいか把握は難しい事、一度温めた物は余っただになる旨を説明。 食堂・各フロアにレンジを設置しており、レ	から次の日に提供する事は出来ない為、食	品ロス

	れた。				
② セーフティ	ーネットグループ	受付年月日	令和3年11月	24 日	
苦情申立者	1. 利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書・投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア	内容 2.個人 <i>0</i>	)嗜好・選択	3.他の利用者	
相 談 万 類	4. 財産管理·個人	情報等 5.制度·	法律等 6	その他(	)
苦情内容	トを使い、Wi-Fi を うに充電しながら 自分一人だけが注	・利用していたら、こ スマホなどを使って 意されるのはおかし いないし、非常に不	ンセント差し込 <i>。</i> いる人達もいたの いし、注意するな	レ込み口に差して充電しなみ口を使うなと言われた。 かに、その人達には注意しなら他の人達にも注意すべまかのとどう違うのか?	他にも同じよ なかった。 きで中途半端
対応・結果	対象者が不明のたる	め、施設で共有し、	使用のついて全体	会で周知した。	
② セーフティ	ーネットグループ	受付年月日	令和3年12月	31 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2. 来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	-	内容 2.個人 <i>の</i> 青報等 5.制度・		3.他の利用者 その他( 施設内環境	)
苦情内容	と非常に寒くなりまたばこ室の中は冷っ こでストーブ、も 1Fの食事の時、朝	ます。 蔵状態になり、寒く しくはクーラーをぜ	て寒くてたばこを ひして貰いたい、 `く寒いのでスト-	ーブがあったら良いなと思	なります。そ
対応・結果	おり、ストーブ等を	と置くことは防災上に いては、たばこを吸	こ関わる事なので	こついて、施設内は空調完 要望には応えられない事。 *であり、寒く感じるのな	をお伝えする。
② セーフティ	ーネットグループ	受付年月日	令和4年2月2	2 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類		内容2.個人の青報等5.制度・		3.他の利用者	)
苦情内容	タルビデオショッ? 帰りであっても止る かしい。何度もく 自転車を借りる時 <sup>2</sup> 24番を先取する。	プ、ショッピングプ めさせるべき。ルー り返している。 も 9 時すぎに出るの	ラザへ行っている ルを守っている人 に 40 分くらい前 いたくても使えた	常習犯。以前にも伝えたから。自転車の一般利用はたいの不公平な事をそのままにかりている。いつもキーはい。かんな人には貸出を	がなのに病院 にするのはお レイな 13 番か
対応・結果	担当職員に投書の 行う。	内容を伝え、指導を	入れるよう指示。	担当職員より該当する利	用者に注意を
② セーフティ	ーネットグループ	受付年月日	令和4年2月2	2 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書·投書	4.その他(	)
相談分類	4. 財産管理·個人	内容2.個人の青報等5.制度・	法律等 6.	3.他の利用者	)
苦情内容				デオ店に行っていた。しか )して。こんな迷惑行為は	

対応・結果	2 月 17 日投書の内容とほぼ同様であり、投書されている方は同一人物と思われる。担当職員  投書の内容を伝え、指導を入れるよう指示。担当職員より該当利用者に注意を行う。	負に
② セーフティ <sup>*</sup>	ーネットグループ 受付年月日 令和3年6月12日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )	
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )	
[H 34 1 1/2	1. サービス・ケア内容 2. 個人の嗜好・選択 3. 他の利用者	
相談分類	4. 財産管理・個人情報等 5. 制度・法律等 6. その他( )	
苦情内容	業者が行う床清掃ワックスがけについて「長時間居室が使えず待たされる」「前回は5時間でれて昼を過ぎて終わった」「1階の居室だけやってから2階をやってほしい」というもの。	
対応・結果	副主任より清掃業者に苦情にあった内容を確認し、その後、申出人とで面接実施。清掃、「クス、乾燥など工程があってそれぞれの段取りを効率よく組み合わせて今の順番で清掃しる。また基本的には午前中で1階の作業は終わるはずであるが、床の荷物を廊下に出してい利用者がいたり、特に汚れた箇所があって特別に時間がかかったりすると予定時間を過ぎしまう事もあると説明。年2回はどうしても居室や館内の床を清掃、ワックスがけを時間をけて行う必要があると説明し納得いただいた。	てい いな ぎて
	ーネットグループ │ 受 付 年 月 日 │ 令和 3 年 7 月 4 日 │	
苦情申立者	1.利用者本人       2.家族・保護者       3.匿       4.その他(       )	
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )	
相談分類	1. サービス・ケア内容 2. 個人の嗜好・選択 3. 他の利用者	
16 6/1 // ///	4. 財産管理・個人情報等 5. 制度・法律等 6. その他( )	
苦情内容	匿名で他の利用者に対して苦情が入っていた。苦情内容は「2階渡り廊下の共有スペースの(喫煙所側)は受動喫煙防止のため常時閉めることと掲示もされているが、主がいつも開かしにしているので止めて欲しい。また(渡り廊下の)席に長時間居座っている」というものあった。	けつ
対応・結果	副主任より当該利用者と面接実施。いつも感染症予防のための換気をしていただいているが 階渡り廊下のベランダ東側は喫煙所があって煙が入ってくるので、窓を常に閉めてもらい、 わりに西側の窓はこれまでどおり開けて換気していただいて構わないと説明。 また渡り廊下の共有スペースの座席が埋まっていたら、他の方が待っているかもしれないの 自分から席を空けて譲っていただくようお願いする。わかりましたと言ってご理解いただい	代 で、
② セーフティ	ーネットグループ 受付年月日 令和4年2月10日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )	
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )	
相談分類	1.サービス・ケア内容       2.個人の嗜好・選択       3.他の利用者         4.財産管理・個人情報等       5.制度・法律等       6.その他(       )	
苦情内容	①1F 洗濯場内に布製マットが 2 枚、置いてある。業者の物ではないし、特に不要と思うのましてはどうか、また給茶機の上に扇風機があるがこれも要らないのではないか。②玄関ロビーの立って新聞を読む机にアクリル板を設置しているが、落下している場面を身事もあり固定出来ないか。 ③食堂の下膳場にビニールカーテンを設置したが、下膳し難いので位置を変えて欲しい。	
対 応・結 果	副主任より申出人と面談実施。改善要望があった3点について以下の通り回答する。 ①過去の利用者が置いて行ったものと思われる。作業担当と相談して不要であれば撤去を する。 ②テープで固定するなど実施する。 ③最近取り付けて様子を見ていたところ、他にも同様の苦情があったので修正する。 上記3点について、申出人それぞれ了解される。	<b></b>
② セーフティ	ーネットグループ   受付年月日   令和3年8月2日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )	
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( 担当職員に直接 )	
相談分類	1.サービス・ケア内容       2.個人の嗜好・選択       3.他の利用者         4.財産管理・個人情報等       5.制度・法律等       6.その他(	

苦情内容	入浴をしない。洗液	星、更衣をしない。	注意してください	Λ <sup>0</sup>	
対応・結果	入浴を行うよう習慣で改善する。	貫づけを行い洗濯の	指導も同時に行	う。日々、確認を行い声掛けを行	うこと
② セーフティ	ーネットグループ	受付年月日	令和3年9月	1日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4.その他( 担当職員に直接	)
相談分類	1. サービス・ケアP 4. 財産管理・個人 <sup>†</sup>	内容 2.個人の 情報等 5.制度・		3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	立ち振る舞い、スマ	マホの利用、清潔の	保持など居室内で	でのマナーが悪い。	
対応・結果	居室内でのマナーに	こついて再度説明。	本人の理解を得る	る。	
② セーフティ	ーネットグループ	受付年月日	令和3年12月	1 20 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケアP 4. 財産管理・個人情	内容 2.個人の 青報等 5.制度・			)
苦情内容	館内清掃担当より	「バケツにつばを吐	いている人がいて	てるので注意してほしい」との相	談内容。
対応・結果	館内にポスター掲え	示。月初めの全体会	でも周知。その行	後収束する。	
② セーフティ	ーネットグループ	受付年月日	令和4年1月	11 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2. 来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類		内容 2.個人の 青報等 5.制度・			)
苦情内容	「清掃作業をしてい 内容。	いないのに賃金をも	らうために捺印	している人に注意して下さい。」と	この相談
対応・結果	当該者に事実確認。	実績に応じて正し	く捺印をおこな	うように伝える。	
③ 介護保険施	設	受付年月日	令和3年4月	3 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2. 家族·保護者	3. 匿名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア	内容 2.個人(	の嗜好・選択	3.他の利用者	
11 秋 万 類	4. 財産管理・個人情	青報等 5.制度·	法律等 6.	その他(	)
苦情内容	本来、固定ベルト <sup>*</sup> プが付いておらず と付けていなかった	で気管カニューレを 固定されていなった このでは?との事。	固定しなくては 。考えられるの その後すぐに再	ューレが外れかけた状態で帰っていけないが、固定ベルトのマジッは入浴後に付け替えた職員さんか入電、装着していた携帯酸素もに携帯酸素のスイッチを入れずにい	,クテー ,ちゃん まとんど
対応・結果	本人様に対応するの の看護師に任せきり 長と主任で本人様等 ードを間違え、酸素 固定ベルトも仕方で 数の職員で確認を持	のが初めての看護師 のにしてしまった事 どを訪ね説明謝罪。 素の減りが鈍いこと を誤っていた可能性 旨示した。	で、そのことをが、今回の原因担当看護師には、に気付きマニュがあるとのこと。	看護師が退職し、今日処置した看職員間で情報共有できておらず、と思われる旨を説明謝罪。その後後日、聞き取り、スイッチに関しアルを確認しモードを切り替えた。次回来所の時、装着の仕方を認	初対面 後、施設 てはモ こと。
④ 児重養護・児	<b>己童心理治療施設</b>	受付年月日	令和3年6月	19 日	

苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	寄附者 )
受付方法	1.電 話	2. 来室•送迎時	3.文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人		の嗜好・選択 法律等 6.~	3.他の利用者	<b>á</b>
苦情内容		きているが、最近窓 で、知っておいても		こなってきてい	る。自分の寄附内容とは
対 応・結 果		える。寄附について			員の対応について謝罪 納得されず、法人本部・
④ 児童養護・児	己童心理治療施設	受付年月日	令和3年6月2	1 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2. 来室·送迎時	3. 文書·投書	4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人		の嗜好・選択 法律等 6.~	3.他の利用者 その他(	<b>ý</b>
苦情内容	. ,	員が変わってから、 面も教えてくれない	—		ち 2~3 分で切られてし
対 応・結 果	リーダーより保護		に連絡不足であり		がある事を確認をする。 しまっている事を謝罪し
④ 児童養護・児	己童心理治療施設	受付年月日	令和3年7月1	5 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	級友の保護者 )
受付方法	1.電 話	2. 来室·送迎時	3. 文書·投書	4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア  4. 財産管理・個人		の嗜好・選択 法律等 6.~	3.他の利用者その他(	)
苦情内容		校でみぞおちを殴ら にされるのか、理由		日に水をかけ	られた事もある。どう
対 応・結 果					もりであったと話す。j う場を設ける。謝罪をst
④ 児童養護・児	己童心理治療施設	受付年月日	令和3年7月2	7 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア 4.財産管理・個人		の嗜好・選択 法律等 6.~	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	子ども(小 4. 小 3); 注意をしてほしい。		2)に叩かれている	と訴えている。	。子どもには話を聞かす
対応・結果	当児童に話を向け	ると叩いていた事を を再度指導する。保	:認め、以前指導を	受けてからは	いていたと話がある。 していないと話す。叩・ した事指導を継続してい
④ 児童養護・児	己童心理治療施設	受付年月日	令和3年9月3	日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3.匿 名	4. その他(	級友の保護者 )

相談分類	1.サービス・ケア内容       2.個人の嗜好・選択       3.他の利用者         4.財産管理・個人情報等       5.制度・法律等       6.その他(       )
苦情内容	子ども(小2)が下校途中に傘を折られた。教員へ話をしているが、日常的に叩いたり、蹴られりしているのでやめてほしい。
	児童(小2)に聞くと、きっかけは相手のからかいに怒り、傘を向けられたと思った為傘を取っ
対 応・結 果	折ったと言う事が分かる。学校にて、教員交えて該当児童と話をする場を設け、それぞれに を向けてもらい、児童も謝罪をする。傘を折ってしまった子の保護者へ職員より電話を入れ 謝罪をし受けてもらう。
④ 児童養護・児	己童心理治療施設 受付年月日 令和4年1月21日
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(
苦情内容	下校中の小学生がピンポンダッシュをしてくる。迷惑なので止めさせてほしい。
対 応・結 果	寮内で確認し、該当児童へ家の人が困っている事。決してしてはいけないと指導する。
④ 児童養護・児	己童心理治療施設 受付年月日 令和4年2月16日
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(近隣の方)
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(
苦情内容	繰り返しピンポンダッシュをされている。迷惑なのでやめてほしい。
対応・結果	該当児童へ人に迷惑を掛ける行為はいけないと指導し、職員と共に近隣宅へ謝罪に行く。家より児童へ用事がない時には押さないでほしいと話をしていただき、こちらからの謝罪を受いれていただく。
④ 児童養護・児	記童心理治療施設 受付年月日 令和4年3月16日
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(
苦情内容	子ども(小 1)が投げられたおもちゃで怪我をしたが、何故止められなかったのか?安心してけられない。すぐに病院へ行って欲しい。目を離さず見て欲しい。
対応・結果	保護者に電話を入れ、経過の報告と怪我をさせてしまった謝罪をする。通院後、通院結果を 告した後、保護者宅へ行き子どもの様子を見てもらい直接謝罪を行う。
④ 児童養護・児	己童心理治療施設 受付年月日 令和3年10月1日
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(
苦情内容	10/1 に本部に児童の保護者より電話があり、①施設職員に対して不信感がある。質問に対しちゃんとした回答をもらったことがない。②子どもも話をしっかり聞いてくれないと言ってる。③報告がほとんどないため子どもの成長の過程がわからない。④施設長とほとんど話しことがない。子どもが不利益にならないように対応してほしい。

	10/15 72年期人学77年却と共士1 細筋上と式1 人ご	
	10/15 に管理職会議にて情報を共有し、課題点を話し合う。 ①児童のことについては担当職員だけでなく、情報を共有し対応をす	する。その場で判断できな
	い時は後日必ず返事をする。	
	②職員は時間の許す限り真摯に向き合っているが、その時の状況による	
対 応・結 果	することもあり、その状況が子どもには聞いてくれないとなっているないように伝える。	ることもあるので、誤解の
	③保護者に対し、児童の様子は定期的に報告することになっているの	Dで、怠らないように徹底
	する。	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	④保護者の方と話しする機会が少ないので、来園時に声掛けや電話に	こて申し付けて頂けたら対
	応する。   10/21 職員会議・11/10 フロア会議にて全職員に意識するように伝え	<i>t-</i> .
② 旧会業難,Ⅱ	児童心理治療施設 受付年月日 令和3年11月4日	, C o
		**************************************
苦情申立者		
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア内容 2. 個人の嗜好・選択 3. 他の利用	者
11 00 万 敖	4. 財産管理・個人情報等 5. 制度・法律等 6. その他(	)
	退園児童が、在園時に行っていた性問題グループワークのフォローア	
* # + + *	に来園した。その話を養育里親である申出人が本人に聞くと、自分の	
苦情内容	数や、どのようなものを見ながらしているのかという質問をされ、とた。申出人から、そこまでプライバシーを伝えるべきなのか、今後と	
	るのか教えて欲しい。という苦情の申し立てがあった。	
	アフターケアとして家庭訪問する予定があったため、グループワーク	フ担当者が同行し、プログ
	ラムについて情報共有が不十分であったこと、そのことで不快な思い	
対 応・結 果		
	学んでいること、参加児童は全員が性についてオープンに話ができ、 今後のフォローアップでは事前の内容説明と意思確認を行うことを伝	
<ul><li>④ 児童養護・児</li></ul>	児童心理治療施設 受付年月日 令和3年9月11日	4,74,6
		)
		·
受付方法		
相談分類	1.サービス・ケア内容       2.個人の嗜好・選択       3.他の利用	,
	4. 財産管理・個人情報等 5. 制度・法律等 6. その他(	)
苦情内容	匿名で「先生たちがいつも私のせいにしてきます。」と意見箱に投書	あり。
対応・結果	匿名のため特定出来ず本人確認はしていないが、投書があった事につ	ついては各フロア職員へ周
	知した。	
④ 児童養護・児	児童心理治療施設   受付年月日   令和3年11月30日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(	)
	1. サービス・ケア内容 2. 個人の嗜好・選択 3. 他の利用	者
相談分類	4. 財産管理・個人情報等 5. 制度・法律等 6. その他(	)
	児童(小 3)が「自分のマネや部屋に入ってきたり部屋の前の窓を叩い	ゝたりあおってきて来るの
苦情内容	で何とかしてください」。	
<b>社内,</b> 体用	園長より、当該児童と児童(小3)それぞれから話を聞き、お互い様と	言われぬよう自分自身のや
対 応・結 果	るべきことをし、目標達成に向けた生活を送るように話をする。また	上、双方和解をした。
④ 児童養護・児	児童心理治療施設 受付年月日 令和3年12月2日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(	)
		•

受付方法	1.電 話	2. 来室·送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア	内容 2.個人	の嗜好・選択	3.他の利用者	
和 欧 万 泵	4. 財産管理・個人物	青報等 5.制度·	·法律等 6.	その他(	)
苦情内容	学園内で起きた、/ を求められる。	小3と小2の針刺し	ン事故の経過報告(	の遅れについて、	保護者より詳細な説明
対応・結果	経過報告、再発防」	止策の説明をする。 あり、一定の理解か	保護者からは、	う後繰り返さない	行ない、謝罪と一連のように職員の教育を努けて職員へ危険性と手順
④ 児童養護・児	<b>己童心理治療施設</b>	受付年月日	令和4年2月1	.2 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類		内容 2.個人 青報等 5.制度·		3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	匿名で、子供の気持 ほしいと、意見箱に		てほしい、自分だ	きちのしんどさや	辛さをもっと理解して
対 応・結 果	匿名のため特定で 周知した。	きず本人確認はして	いないが、投書が	があったことにつ	いては各フロア職員へ
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和3年8月2	24 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3.匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4. その他( )	内線電話 )
	1 4 ドフ・ケフェ	+	tv / → .>== ! ↦		
相談分類		内容 2.個人( 青報等 5.制度·		3.他の利用者 その他(	)
		青報等 5.制度·	法律等 6.	その他(	
苦情内容	4.財産管理・個人付上階からドンドンの日以降、週にけが必要な場合は対音の根源を特定する。	情報等 5.制度・ という足音など断続 1 回から数回の頻度 対象世帯に訪問や内 ることが難しく、申 聞き、生活音や時間	法律等 6. E的に音があり、フ Eで訴えがあり、 B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	その他( ストレスを感じて 戦員は巡回により いる。 肖されない状態で	
苦情内容	4.財産管理・個人付上階からドンドンの日以降、週にけが必要な場合は、音の根源を特定すり申出者の思いを対応を続けている。	情報等 5.制度・ という足音など断続 1 回から数回の頻度 対象世帯に訪問や内 ることが難しく、申 聞き、生活音や時間	法律等 6. E的に音があり、フ Eで訴えがあり、 B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	その他( ストレスを感じて 微員は巡回により いる。 肖されない状態で 云える場も設ける	いる。 状況確認を行い、声か あるが、面談などによ
苦情内容 対応·結果	4.財産管理・個人付上階からドンドンの日以降、週にけが必要な場合は、音の根源を特定すり申出者の思いを対応を続けている。	情報等 5.制度・ という足音など断続 1 回から数回の頻度 対象世帯に訪問や内 ることが難しく、申 聞き、生活音や時間	法律等 6. 記的に音があり、プ きで訴えがあり、即 はにて話をしてい 出者の不満は解消 計帯もあることを任	その他( ストレスを感じて 微員は巡回により いる。 肖されない状態で 云える場も設ける	いる。 状況確認を行い、声か あるが、面談などによ
苦情内容 対応・結果 ⑤ 母子生活支	4.財産管理・個人付上階からドンドンの日以降、週にけが必要な場合は対音の根源を特定する。対応を続けている。援施設	情報等 5.制度・ という足音など断続 1回から数回の頻度 対象世帯に訪問や内 ることが難しく、申 聞き、生活音や時間 受付年月日	法律等 6. 記的に音があり、元 きで訴えがあり、明 はにて話をしてい 出者の不満は解消 計帯もあることを任 令和3年9月3	その他( ベトレスを感じて 戦員は巡回により いる。 当されない状態で 云える場も設ける 00日 4.その他(	いる。 状況確認を行い、声か あるが、面談などによ
苦情内容 対応・結果 ⑤ 母子生活支 苦情申立者	4.財産管理・個人付上階からドンドンの日以降、週にけが必要な場合は対音の根源を特定する。 対応を続けている。 援施設	情報等 5.制度・ という足音など断続 1回から数回の頻度 対象世帯に訪問や内 ることが難しく、申 引き、生活音や時間 受付年月日 2.家族・保護者 2.来室・送迎時 内容 2.個人の	法律等 6. 的に音があり、 7 まで訴えがあり、 5 は解にて話をしています。 6 はおの不満は解消 計帯もあることを依 令和3年9月3 3. 匿 名 3. 文書・投書 の嗜好・選択	その他( ベトレスを感じて 戦員は巡回により いる。 当されない状態で 云える場も設ける 00日 4.その他(	いる。 状況確認を行い、声か あるが、面談などによ とともに、その都度、 ) 内線電話
苦情内容 対応・結果 ⑤ 母子生活支 苦情申立者 受付方法	4.財産管理・個人付上階からドンドンの日以降、週にけが必要な場合は対応を特定の思いを制力応を持ている。 接施設 1.利用者本人 1.電 話 1.サービス・ケアに4.財産管理・個人付当園入所児童が利力	情報等 5.制度・ という足音など断続 1回から数回の頻度 対象世帯に訪問や内 ることが難しく、申 引き、生活音や時間 受付年月日 2.家族・保護者 2.来室・送迎時 内容 2.個人の 青報等 5.制度・	法律等 6. 前に音があり、 7 まで訴えがあり、 8 は限にて話をしています。 6 は出者のることを依 令和3年9月3 3. 匿 名 3. 文書・投書 の皆好・選択 法律等 6. の送迎車が門前になる。 7 の送迎車が門前になる。 7 6. の送迎車が門前になる。 7 6. の送迎車が門前になる。 7 6. の送迎車が門前になる。 7 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6.	その他( ストレスを感じて 議員は巡回により いる。 当されない状態で 云える場も設ける 30日 4.その他( 4.その他( 3.他の利用者 その他( 外部送 で作車する際の停	いる。 状況確認を行い、声か あるが、面談などによ とともに、その都度、 ) 内線電話
苦情内容対応・結果⑤ 母子生活支苦情申立者受付方法相談分類	4.財産管理・個人付上階からドンドンの日以降、週にけが必要な場合は対策を特定の別応を持定の別応を持定の別応を持定の別応をしている。  1.利用者本人 1.電 話 1.サービス・ケアには、対策管理・個人付当園入所児童が利いて、当園入所児童が利いて、ガービスの担意では、対応では、対応では、対応では、対応では、対応では、対応では、対応では、対応	情報等 5.制度・ という足音など断続 1 回から数回の頻月 対象世帯に訪問して、時間 3 会 付 年 月 日 2.家族・保護者 2.来室・送迎時 内容 2. 個人の 情報等 5.制度・ 用するデイサー面を	法律等 6. 前に音があり、 7 で訴えがあり、 8 は深にて訴えがありている。 1 は出者のることを任めることを任める。 2 令和3年9月3 3. 匿 名 3. 下書で、 3. 文書・投書で、 3. 文書・投書で、 4 の送迎車が門前に、 4 で送迎車が門前に、 5 で表えての乗降の安全	その他( ストレスを感じて 議員は巡回により いる。 当されない状態で 云える場も設ける 30日 4.その他( 4.その他( 3.他の利用者 その他( 外部送 での他( 外部送 でのの(	いる。 状況確認を行い、声か あるが、面談などによっとともに、その都度、 ) り り線電話 )
苦情内容対応・結果⑤ 母子生活支苦情申方法相談内容苦情	4.財産管理・個人付上階からドンドンの日以降、週にけがの日以降な場合は対策を特別では対応である。 1.利用者本人 1.電話 1.サービス・個人付当園入所園入所園入の日間、の日間、の日間、の日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日	情報等 5.制度・ という足音など断続 1 回から数回の頻月 対象世帯に対している。 引き、生活音・時間 受付年月日 2.家族・保護者 2.来室・送迎時 内容 2.制度・ 特報等 5.制度・ 明するデイサー の出表に連絡をする。	法律等 6. 前に音があり、 7 で訴えがあり、 8 は深にて訴えがありている。 1 は出者のることを任めることを任める。 2 令和3年9月3 3. 匿 名 3. 下書で、 3. 文書・投書で、 3. 文書・投書で、 4 の送迎車が門前に、 4 で送迎車が門前に、 5 で表えての乗降の安全	その他( ストレスを感じて 議員は巡回により さる。 当されない状態で まえる場も設ける 30日 4.その他( 4.その他( 4.その他( 4.その他( 5.他の利用者 その他( 外部送 と確保もしつつ、	いる。 状況確認を行い、声か あるが、面談などによ とともに、その都度、 ) 内線電話 ) 迎車 ) 車位置と停車方法につ
苦情内容         対応・結果         ⑤母子生活支         苦情付款         村間         苦情付款         有談         市方分類         本         対応・結果	4.財産管理・個人付上階からドンドンの日以降、週にけがの日以降な場合は対策を特別では対応である。 1.利用者本人 1.電話 1.サービス・個人付当園入所園入所園入の日間、の日間、の日間、の日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日	情報等 5.制度・ という足音など断続 1 回からと	法律等 6. 説的に音があり、 7 で訴えがあり、 8 はにまれる 5 は出者 あることを 6 令和 3 年 9 月 3 3. 匿 名 3. 匿 名 3. 世妻・投書 の皆好・選択 法律等 6. で誘えがあり、 8 で訴えがあり、 8 で訴えがあり、 8 で訴えがあり、 8 ではまる	その他( ストレスを感じて 議員は巡回により さる。 当されない状態で まえる場も設ける 30日 4.その他( 4.その他( 4.その他( 4.その他( 5.他の利用者 その他( 外部送 と確保もしつつ、	いる。 状況確認を行い、声か あるが、面談などによ とともに、その都度、 ) 内線電話 ) 迎車 ) 車位置と停車方法につ
<ul> <li>苦情内容</li> <li>対応・結果</li> <li>⑤母子生活支</li> <li>(⑤母子生活支</li> <li>村付分別</li> <li>村内容</li> <li>対応・結果</li> <li>⑤母子生活支</li> <li>⑤母子生活支</li> </ul>	4.財産管理・個人付上階からドンドンの日以降、週にけがの日以際な場合は対応の日以際を特別では対応である。 1.利用者本人 1.電 話 1.サービ理・個人付当園、当園、当園、のでは、当園、のでででは、では、のでででででである。	情報等 5.制度・ という足音など断続 1 回から数回の頻月 対象こうとをでしている。 引き、生活音や日 2.家室・送迎時 内容 2.来室・送迎時 内容 5.制度・ けるとはもいる。 当者にももいる。 では、一口では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	法律等 6. だめに音があり、 7 で訴えがあり、 7 で訴えがあり、 8 は	その他( ストレスを感じて 議員は巡回により さる。 当されない状態で まえる場も設ける 30日 4.その他( 4.その他( 4.その他( 4.その他( 5.他の利用者 その他( 外部送 と確保もしつつ、 27日	いる。 状況確認を行い、声か あるが、面談などによ とともに、その都度、 ) 内線電話 ) 連車 車位置と停車方法につ 当園利用者の出入につ

苦情内容				るタイミングでは聞こえないかも いてもらうことはできないか、 と	
対応・結果	るが、連絡を受ける本日、申出者との同からは音の発生場所	巡回、注意が必要な 面談の場を持ち、子 所が特定できない状	場合には介入して に静かな環境で学 況でありマットを	などすぐに動くことができないこいる。 ど習させたい、などの思いを聴く を敷くこともできないことを説明 7日以降現時点では訴えがないも	く。職員 月する。
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和3年12月	1 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2. 来室·送迎時	3. 文書·投書	4. その他( 小学生自治会	)
相談分類	1. サービス・ケアP 4. 財産管理・個人M	内容 2.個人 情報等 5.制度·	D嗜好·選択 法律等 6.	3.他の利用者 その他( 自治会での要望	)
苦情内容	当園在籍小学生のない ・レゴ、棚のおもない ・レゴが古くてくっ	ちゃを増やしてほし			
対 応・結 果	次のがくどう会議ん おもちゃを購入する		ついて子どもたち	らと職員で考え、意見を出し合い	い決めた
⑤ 母子生活支	<b>援施設</b>	受付年月日	令和4年2月2	2 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4. その他(利用者自治会	)
相談分類	1.サービス・ケアP 4.財産管理・個人情	内容2.個人の青報等5.制度・		3.他の利用者 その他( 施設環境面	)
苦情内容	母の自治会にて、 いることがあるため			せておく、との全体周知があるだ この意見が出る。	が消えて
対応・結果	申出者としては他者	<b>省への苦情ではない</b>	とのことで、自治	台会レジメに掲載する。	
⑤ 母子生活支	<b>援施設</b>	受付年月日	令和4年2月1	.4 日	
苦情申立者	1. 利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケアP 4. 財産管理・個人情		D嗜好·選択 法律等 6.	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	○○○号室に他のえ ゃんと管理するべき		いる。規則を守っ	っていないし、コロナ禍でもある	るのでち
対 応・結 果	居室間の行き来にてる。	ついては該当する居	室を注視しつつ金	全体を見守る形で職員間で情報を	を共有す
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和4年3月2	27 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3.匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケアP 4.財産管理・個人情	内容2.個人の青報等5.制度・	D嗜好·選択 法律等 6.	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	最近、どの浴室を <b>₹</b> ことはできないか。		が多いため、自治	台会レジメの『みなさんの声』に	こ載せる

対応・結果	職員間で状況を共	有、検討し自治会のし	/ジメに掲載し、	自治会にて周知する。	
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和3年4月3	日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4.その他(	)
相談分類		内容 2.個人の			
	4.財産管理・個人		去律等 6		)
苦情内容	はあったが、詳しい		った。また、その	らがないとの訴え。怪我をした事 )際の自転車保険の対応について	
対応・結果	コミュニケーショ の対応で傷ついた かもしれないと吐	ンがうまくいっており 事、入所前に地域で減 露される。次長より	らず伝えたことか 東外された事、樹 施設もできること	母子支援員交え面談を実施。施 が伝わらない事が多いが、過去の 様々な傷付きをここで吐き出して ことできない事があり、職員も完	施設側 いるの 璧では
	ないため時間はかったい伝え、理解を		ュニケーションを	と重ねながらお互いの理解を深め	ていき
⑤ 母子生活支		受付年月日	令和3年6月2	5 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類		<b>内容</b> 2.個人の 情報等 5.制度・液			)
苦情内容	帰園しない場合、鳥	呂室入室許可をした。	業者来園時刻に	気分転換に外出する際、業者来園間に合うように帰園したにも関れば終わっていた。下着等隠したか	つらず、
対応・結果	申立者の苦情申しに謝罪する。謝罪		ぎでも共有し、当	日対応した職員からも翌日の6月	月 26 日
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和3年10月	19 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケアに4. 財産管理・個人に		嗜好・選択 法律等 6	3.他の利用者 その他( 季節・環境要因	)
苦情内容	ムカデのような虫; た。	が廊下で頻繁に大量	発生している。と	うにかして欲しい。今までで何	度も見
対応・結果	すいが毒はないとの	の事。申し出人に上記	記の説明を行い、	月。暖かい季節に芝生などから発 殺虫剤を撒いた事伝える。大量 よる時期だった為ヤスデの発生は	発生し
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和4年1月1	9 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人	内容 2.個人の 情報等 5.制度・注		3.他の利用者	)
苦情内容				らいに、子どもが走り回る音やド 銭員に申し出ているが改善されな	

	当者に注意して欲し	Vìo			
対 応・結 果		思う、今後気を付	けると話される。	なか寝てくれず、走り回ったり 申出人にも以上の件を伝え、今 訴えはない。	
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和4年2月2	1 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話 [2	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア内 4. 財産管理・個人情			3.他の利用者	)
苦情内容	隣室もしくは上階か 子が怖がって眠れな		ンドンする音や、	子どものキャーという声)が聞	こえ、
対 応・結 果	同様の音が聞こえた 職員間でも共有。以			当者に注意を促すことができる	事伝え
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和3年4月1	5 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話 2	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア内 4. 財産管理・個人情			3.他の利用者	)
苦情内容	向かい側居室の騒音	について、22 時以	降は子が寝ている	ので静かにしてほしいとの訴え	あり。
対応・結果	申し出あった前日と 罪し、今後も注意し			おり、22 時以降に騒がしかった	事を記
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和3年4月1	6 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話 2	2. 来室·送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア内 4. 財産管理・個人情		·嗜好·選択 法律等 6. <sup>2</sup>		)
苦情内容	まったという経緯あ	り。 ら「何故この日に	頃かり必要なのか	りた際に、日にちを間違って聞 ・?」という嫌みに聞こえ、ずっ	
対応・結果	日にちを間違って確ってしまったと説明			さば全くなく、ただ単に保育士 注意すると伝える。	が間違
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和3年4月2	8 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
// · · · ·	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4. その他(	)
受付方法	1 サービフ・ケマ内	容 2.個人の	嗜好·選択	3.他の利用者	)
受付方法 相談分類	4.財産管理・個人情	報等 5.制度·剂	去律等 6.3	その他(	,
相談分類	4. 財産管理・個人情			その他( て、しんどい」との内線あり。	,
相談分類	4.財産管理・個人情 朝6時半に「隣室の	アラームが5時半7 直接隣室者へ内線**	から鳴り続けてい ウ外線やドアノッ	て、しんどい」との内線あり。 クを繰り返し、やっと 6 時 50 分	に応行
相談分類苦情內容	4. 財産管理・個人情朝 6 時半に「隣室の内線入ってすぐに、あり。すぐにアラー	アラームが5時半7直接隣室者へ内線や ・ムを消して貰い、	から鳴り続けてい ウ外線やドアノッ	て、しんどい」との内線あり。 クを繰り返し、やっと 6 時 50 分 う伝える。	んに応名

受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類		内容 2.個人G			
10 1 2 2	4.財産管理・個人性	青報等 5.制度・	法律等 6.	その他(	)
苦情内容		虱呂椅子や脱衣所の		ず、いつも自分が入浴前に掃除を 場所に置かず、真ん中に置いたま	
対応・結果		を見て声かけると返 亥当者へ声かけ、そ		5苦情は減りつつある。	
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和3年6月1	18日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4.その他(	)
相談分類	_	内容 2.個人の 情報等 5.制度・			)
苦情内容	ゴミ出し時に、ゴミ 意して欲しいとの記		ずにネットの上に	こ置いている人がいるので、母の	会で注
対 応・結 果	職員間で共有し検認 後日、母の会で配る		注意事項として言	己載。その後減りつつある。	
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和3年10月	17 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4. その他(	)
相談分類		内容 2.個人の 情報等 5.制度・		3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	事務所窓口にて「草えあり。	朗、隣室のアラーム	が長く鳴り続けて	ているので、精神的にしんどい」	との訴
対応·結果	っていなかったり、 ラームの設定時間を 出勤時間に合わせ、	どこの居室なのか を確認する。すると	特定できない時で 、朝 6~9 時まで 数にするよう指え	職員が確認に出向くも、すでに もあり。今回改めて隣室の入居者 に 15 分間隔でセットされていた 示したり、職員が事前にモーニン らなくなる。	に、ア ので、
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和 3 年 12 月	15 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア p 4. 財産管理・個人 f		D嗜好·選択 法律等 6.	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容		汚れている」と苦情 用者の清掃が完全に		図に出向くと、浴槽の中に髪の毛 と模様。	が数本
対 応・結 果	分でします」と言い	1、その代わり「園/	ぎよりで皆に周知	入浴前に一度浴槽を洗っているの して欲しい」との申し出あり。前 掃をきちんとするように皆に周短	i使用者
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和 3 年 12 月	26 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3.匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア	内容 2.個人の	)嗜好・選択	3.他の利用者	

	4. 財産管理・個人性	青報等 5.制度・	法律等 6.	その他(	)
苦情内容	意見箱に「〇〇号	室のベランダから物	がたくさん流れて	てきて迷惑です」との投書あり。	
対応・結果	わかっていたので、	職員が介入し、ゴ	ミが流れないよう	頭繁に落ちていたり、流れている う声掛け済みであった。しかし今 ランダをきれいにするよう声かけ	回投書
⑤ 母子生活支	援施設	受付年月日	令和4年3月5	5 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3.匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人 1	内容 2.個人の 情報等 5.制度・	D嗜好·選択 法律等 6.	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	入所者 2 名が子を 所者から苦情あり。		な声で長い時間	<b>喋っており「また喋っている」と</b>	:、他入
対応・結果		確認に出向くと、母ハると伝え、解散し		D泣き声も響いており、注意する	。他者
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年8月2	20 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書・投書	4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人ヤ		の嗜好・選択 法律等 6.	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容		の親からは、謝罪が		」と担任の方から報告してもらっ わっているのか? これから同じ	
対応・結果	た謝罪。相手側には			中に起きた事なので保育士が防け 伝えている。まずは、今後、同じ	
	い様に努めていく	事で理解していただ		INTERVISOR STATE AND LEGICAL PROPERTY.	/事ハ・19
⑥ 保育所·小規	い様に努めていく    関模保育事業所等	事で理解していただ 受付年月日			/事ル・1な
⑥ 保育所·小規 苦情申立者		I I	けた。		)
	L 見模保育事業所等 I	受付年月日	けた。 令和4年3月2	24 日	
苦情申立者	見模保育事業所等 1.利用者本人	受付年月日 2.家族・保護者 2.来室・送迎時 内容 2.個人の	がた。 令和4年3月2 3.匿 名 3.文書・投書 の嗜好・選択	24日 4.その他( 4.その他(	)
苦情申立者 受付方法	現模保育事業所等  1.利用者本人  1.電 話  1.サービス・ケア  4.財産管理・個人付連絡ノートに終了さた」とノートで返りを設置できないかれ事前にノートで付いのではないか、	受付年月日  2.家族・保護者  2.来室・送迎時  内容 2.個人の 青報等 5.制度・ 写真の日に私用でお事をするが、撮影前 ?」とその日迎えに 云えた時に了承され	がた。	24日 4.その他( 4.その他( 3.他の利用者	) ) ) り まけ来ら し で おかし
苦情申立者 受付方法 相談分類	現模保育事業所等  1.利用者本人  1.電 話  1.サービス・ケア  4.財産管理・個人  連絡ノートーに終了され。  も登園でレートでである。  れ事前にノいかれる。 に何故祖母に声掛いのではないた。 に何故祖母に声掛いと主任が対応った。 ことを丁寧に謝罪・	受付年月日  2.家族・保護者  2.来室・送迎時  内容  2.個人の 青報等 5.制度・ 5.制度・ 5.制度・ 5.制度・ お真の日にが、日でいるが、日でいるが、日ででは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、い	けた。	4.その他( 4.その他( 4.その他( 3.他の利用者 その他( 保護者は伝える、その時は「わか 「集合写真なので朝、少しの時間 る。その日の夕方父、母、子ども こ祖母に来て欲しいと伝えるのは	) ) り りがでおい 者伝でれた がえ私
苦情申立者 受付方法 相談 内 下 情内容	規模保育事業所等1.利用者本人1.電1.電1.サービス・ケア4.財産管理・個人付連絡ノートにで終していた。た」と見でといかれ事前によないたではいのでははないた方とでははないた方と主任が対でははない方法と主任が対できた。担任と主任が対できたいかではいた。ではせきに対するではないのでは、ではないたが対ではないではないでは、ではないのではないのでは、ではないのではないのでは、ではないのではないのでは、ではないのではないのでは、ではないのではないのではないのでは、ではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないの	受付年月日  2.家族・保護者  2.来室・送迎時  内容  2.個人の 青報等 5.制度・ 5.制度・ 5.制度・ 5.制度・ お真の日にが、日でいるが、日でいるが、日ででは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、い	けた。	4.その他( 4.その他( 3.他の利用者 その他( 3.他の利用者 その他( 保護者は伝える、その時は「わか「集合写真なので朝、少しの時間 る。その日の夕方父、母、子ども る。その日の夕方父、母、子ども は云えるのはやめてほしいと伝えて の対応のまずさを謝罪する。保護 の大事、そして母ではなく祖母に 射罪を頂く。最終は保護者の判断 今後リアルタイムできちんと返答	) ) り りがでおい 者伝でれる がえれ がえれ

受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(	)
苦情内容	持ち物のコップを持って行ったが、その日園で使った形跡がない。子どもがコッるか、コップを出し忘れていないかの確認はしないのか。また、コップを忘れたうなっているのか。	
対応·結果	コップを出し忘れていたことに気づけなかったことを謝罪する。毎朝コップを持か、その他のものも出し忘れていないか確認するようにする。また、コップを忘コップを使っていることを伝えた。	
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等 受付年月日 令和3年4月20日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア内容       2.個人の嗜好・選択       3.他の利用者         4.財産管理・個人情報等       5.制度・法律等       6.その他(	)
苦情内容	歩けるようになったとはいえまだハイハイをする子どもに雨上がりに靴を履かせところ靴が泥で汚れてしまった。その靴をそのまま靴箱に入れてしまう。母親が際汚れている靴を見て、"こんな靴は持ち帰りたくないので園で処分してくださ口調で保育士に伝える。	ぶお迎えに来た
対応・結果	靴をそのままにして入れたことを謝罪する。その後、靴を洗い母親に返却した。 泥で汚れた靴がなかったかをきちんと確認することを心掛ける。	クラスでは、
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等 受付年月日 令和3年5月20日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア内容       2. 個人の嗜好・選択       3. 他の利用者         4. 財産管理・個人情報等       5. 制度・法律等       6. その他(	)
苦情内容	友だちにひっかかれ右ほほに傷ができた。その日母親にはそうなった経緯を説明次の日父親が話したいことがあるとのことだったので話を聞く。昨日の傷につい態を見て怒りを覚えたとのこと。母親は大丈夫と言っていたがこの様な怪我はあった。相手の子の爪が伸びていた事でこのような傷がついてしまったので、日頃ごせるように確認し、そのようなことがないようにしてほしい。また絵本やおもいないかなどの点検もきちんとしてほしい。とのことであった。	いて、怪我の状 5り得ないと思 気から安全に過
対応・結果	父親の話を聞き怪我をしてしまったことについて謝罪する。子どもたちの爪の様 おもちゃの点検等危険はないかを今一度振り返りきちんとしていくようにしたい	
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等 受付年月日 令和3年6月14日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア内容       2.個人の嗜好・選択       3.他の利用者         4.財産管理・個人情報等       5.制度・法律等       6.その他(	)
苦情内容	休み明けロッカー内に着たか着てないかわからない下着が雑に入れられていたのの登園の際に発見する。どうしてこの状態になっているのか。こんな着たか着でない汚い下着を洗濯かごに入れずロッカーの中に入れるのか。	
対応・結果	下着が雑な状態で入っていたことに対して謝罪する。汚れたものはロッカーの中必ず各自の洗濯物のカゴに入れている事を説明する。ロッカー内のものを扱う際を整えることを心掛ける。	
⑥ 保育所·小規	規模保育事業所等 受付年月日 令和3年6月22日	

苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
担 沙 厶 粨	1.サービス・ケア	内容 2.個人の	)嗜好•選択	3.他の利用者	
相談分類	4. 財産管理·個人怕		法律等 6. <sup>-2</sup>	その他(	)
				際に母親に伝えると"何回もそ	
苦情内容				ぶ汚れるのが嫌で言ってるのでに ゃべってもくれない"	はない。
					サブム じ
対 応・結 果				、まっていた。まずは子どものホヒ;は子どもの様子などを担任 1 ノ	
	母親と積極的に話る	をすることを心掛け、	ている。		
⑥ 保育所·小規	<b>L</b> 模保育事業所等	受付年月日	令和3年10月2	23 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2. 家族•保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア	内容 2.個人の	)嗜好•選択	3.他の利用者	
10 晚 刀 敖	4. 財産管理·個人	青報等 5.制度·	法律等 6.3	その他(	)
16 16 1 . I.		•		家で確認すると歯がなくなって	
苦情内容		後に確認をしてくれ; 歯が抜けていること!		゛らつきを伝えたのに、降園時んではないか。	こは報告
				<u>- こいないか。</u> なしていなかった。申し伝えられ	っていた
対応・結果				歯が落ちていないか探すも見つ	
	乳歯を記念として作	保管することもかなる	わないことになり	謝罪する。	
⑥ 保育所·小規	<b>L</b> 模保育事業所等	受付年月日	令和3年11月	10 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア	内容 2.個人の	)嗜好•選択	3.他の利用者	
10 6/ // //	4. 財産管理・個人性	青報等 5.制度・	法律等 6.3	その他(	)
苦情内容		子どもから叩かれた な状況なのか聞かせ`		。子ども同士のことなので理解	解はして
対応・結果	遊びの状況を伝える	ると理解してもらえ	た。送迎時に普段	の様子を伝えるようにする。	
⑥ 保育所·小規	<b>L</b> 模保育事業所等	受付年月日	令和4年1月29	9 日	
苦情申立者	1. 利用者本人	2.家族•保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4.その他(	)
和 冰 八 堀	1.サービス・ケア	内容 2.個人の	)嗜好•選択	3.他の利用者	
相談分類	4. 財産管理·個人怕	 青報等 5.制度·i	法律等 6.3	その他(	)
				っせていたが、朝つけていても降	
苦情内容				いる。外してしまうことがある	
		祝と山かりる際には つけなかったからで!		る姿がある。コロナに感染した	このは、
	本児が外してしまっ	 うこともあったが、 <sup>、、</sup>	 アスクをつけるよ		    罪する。
対 応・結 果		した場合も、その後		2 · - JC 7 - C 10 7 · C C 1011	· / 1 / 3 · 0
⑥ 保育所·小規	1模保育事業所等	受付年月日	令和4年2月2	5 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書・投書	4. その他(	)

相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人 <sup>†</sup>		<ul><li>の嗜好・選択</li><li>・法律等</li><li>6.</li></ul>		)
苦情内容	なったが、濃厚接触 自宅待機期間がある	w者に対して園の( けた時、どうすれ( 何も情報がなさ	k園が続いているの ばいいのか。開園 すぎる。期間があ	接触者となった。感染 のか開園しているのかる の知らせの連絡は濃厚: けたあと、すぐに仕事	さえ、情報がない。 接触者に対する配
対 応・結 果	電話での申し出に対	対し謝罪する。			
⑥ 保育所・小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年9月	16 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3.匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書・投書	4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア 4.財産管理・個人		<ul><li>の嗜好・選択</li><li>・法律等 6.</li></ul>	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容				るが、日中何かあった。 で、心配であるというp	
対応・結果	担任にその都度声にいた。迅速に対応7	はかけていたが改 ができておらず、	善されず、誠実さ; これまでご心配を;	こも物の入れ間違いも何 が感じられないことに おかけしたことを謝罪 云えし、前向きにご理解	不信感を抱かれて する。今後同じよ
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年10月	12 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2. 来室•送迎時	3.文書·投書	4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケアF 4. 財産管理・個人 <sup>†</sup>			3.他の利用者 その他(音について	
相談分類苦情内容	4.財産管理・個人性	青報等 5.制度	·法律等 6.		
苦情内容	4.財産管理・個人性 近隣住民の方よりきがあった。 鼓隊奏を戸外で練行	情報等 5.制度 楽器の音がずっと「 習しているため、」 は音楽指導の日で	・法律等 6. 鳴っているが、騒 長時間にわたり大 あったため今すぐ	その他( 音について がしいのでいつまで続 きな音を出してお騒が 終了することはできな	くのかとの問合せ
苦情内容 対応·結果	4.財産管理・個人性 近隣住民の方よりま があった。 鼓隊奏を戸外で練る 詫びする。その日	情報等 5.制度 楽器の音がずっと「 習しているため、」 は音楽指導の日で	・法律等 6. 鳴っているが、騒 長時間にわたり大 あったため今すぐ	その他(音についてがしいのでいつまで続きな音を出してお騒が終了することはできなただいた。	くのかとの問合せ
苦情内容 対応·結果	4.財産管理・個人性近隣住民の方よりがあった。 鼓隊奏を戸外で練行詫びする。その日にお伝えしその時間に	情報等 5.制度 楽器の音がずっと「 習しているため、」 は音楽指導の日でる こは必ず終了する旨	・法律等 6. 鳴っているが、騒: 長時間にわたり大 あったため今すぐ; 旨を伝えご理解い;	その他(音についてがしいのでいつまで続きな音を出してお騒が終了することはできなただいた。	くのかとの問合せ
苦情内容 対応・結果 ⑥保育所・小規	4.財産管理・個人性 近隣住民の方よりきがあった。 鼓隊奏を戸外で練行 詫びする。その日にお伝えしその時間に 提供育事業所等	情報等 5.制度 楽器の音がずっと「 習しているため、」 は音楽指導の日でる には必ず終了する 受付年月日	・法律等 6. 鳴っているが、騒: 長時間にわたり大 あったため今すぐご 音を伝えご理解いる 令和3年11月	その他(音についてがしいのでいつまで続きな音を出してお騒が終了することはできなただいた。	くのかとの問合せ
苦情内容 対応・結果 ⑥ 保育所・小規 苦情申立者	4.財産管理・個人性 近隣住民の方より があった。 鼓隊奏を戸外で練う	青報等5.制度泉器の音がずっと習しているため、は音楽指導の日ではこは必ず終了するこは必ず終了する受付年月日2.家族・保護者2.来室・送迎時内容2.個人	・法律等 6. 鳴っているが、騒 長時間にわたり大 あったため今すぐ。 音を伝えご理解い。 令和3年11月 3. 匿 名 3. 文書・投書 の嗜好・選択	その他(音についてがしいのでいつまで続きな音を出してお騒が終了することはできなただいた。 10日 4.その他(	くのかとの問合せ
苦情内容 対応・結果 ⑥保育所・小規 苦情申立者 受付方法	4.財産管理・個人性近隣住民の方よりがあった。 鼓隊奏を戸外で練行記でする。その時間に 技に入しその時間に 技に入しるの時間に 大会ででは、 1.利用者本人 1.電話 1.サービス・ケアに 4.財産管理・個人性 事前に焼き芋大会ででくる。在宅勤務の	情報等 5.制度 楽器の音がずっと「 習しているため、で さは必ず終了する」 受付年月日 2.家族・保護者 2.来室・送迎時 内容 2.個人 青報等 5.制度 がある旨の手紙を の中窓も開けられ	・法律等 6. 鳴っているが、騒: 長時間にわたり大きったため今すぐらずを伝えご理解いる 令和3年11月 3. 匿 名 3. 文書・投書の嗜好・選択・法律等 6. 見て承知はしていず、灰の掃除をす	その他( 音について         がしいのでいつまで続きな音を出してお騒が終了することはできなただいた。         10日         4.その他(         4.その他(         3.他の利用者	くのかとの問合せ せしている旨をお いが、終了時刻を ) ) がベランダに飛ん に1度の園の行事
苦情内容 対応・結果 ⑥保育所・小規 苦情申立者 受付为数	4.財産管理・個人性 近隣住民の方よりがあった。 鼓隊奏を戸外で練行 説があった。 鼓隊奏を戸外で練行 お伝えしその時間に 表しその時間に 提保育事業所等 1.利用者本人 1.電 話 1.サービス・ケアト 4.財産管理・個人性 事前に焼き芋大会がである。これたくなって言いたといったされた。 なので言いたされたくなっておけるされた。	青報等5.制度楽器の音がずっと習しないである。習はこれの日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	・法律等 6. 鳴っているが、騒 長時間にわたり大であるを伝えご理解いた。 令和3年11月 3. 匿 名 3. 文書・投書 の嗜好・選択 ・法律等 6. 見て灰灰白をを慮していた。 は、成向きをきばはしていた。 は、これになるである。 は、これには、これになるである。 は、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	その他(音についてがしいのでいつまで続きな音を出してお騒が終了することはできなただいた。 10 日 4.その他(4.その他(3.他の利用者その他(煙についてるが、焚き火の煙と灰きのが大変である。年	くのかとの問合せ せしている旨をお いが、終了時刻を ) ) がベランダに飛ん に1度の園の行事 お詫びする。焚き るので防ぎきれな
苦村 (6) 苦受相苦 対応 (7) 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	4.財産管理・個人性 近隣住民の方よりを があった。 鼓隊である。 一様保育事業所等 1.利用者本人 1.電 話 1.サービ理・個人性 事前になっている。 1.サービででおきる。 1.サービででおきる。 1.サービではいる。 1.サーではいる。	青報等5.制度楽器の音がずっと習しないである。習はこれの日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	・法律等 6. 鳴っているが、騒 長時間にわたり大であるを伝えご理解いた。 令和3年11月 3. 匿 名 3. 文書・投書 の嗜好・選択 ・法律等 6. 見て灰灰白をを慮していた。 は、成向きをきばはしていた。 は、これになるである。 は、これには、これになるである。 は、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	その他(音についてがしいのでいつまで続きな音を出してお騒が終了することはできなただいた。  10 日  4. その他( 4. その他( 3. 他の利用者 その他(煙についてるが、焚き火の煙と灰るのが大変である。年である。年であるが、風向きも変われるが、風向きも変わ、理解をいただいている	くのかとの問合せ せしている旨をお いが、終了時刻を ) ) がベランダに飛ん に1度の園の行事 お詫びする。焚き るので防ぎきれな
苦村 (6) 苦受相苦 対応 (7) 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	4.財産管理・個人性 近隣住民の方より があった。 鼓隊を戸外で練り 説があったの時間の 記様保育事業所等 1.利用者本人 1.電 話 1.サービス・個人性 事前に焼き芋大個人性 事前になっておける。これたくれところもよく ででおきる。これところもよく ででいたころもすくなっておける。これところによっていたころもある。これところによっていたころによっていた。これによっていたころには、対策には、対策には、対策には、対策には、対策には、対策には、対策には、対策	情報等 5.制度 楽器の音がずっと「 習はいるにはいるにはいる。」 ではは必ずの日するにでいる。 受付年月日 2.家室・送迎時 内容 5.制度 があるにものでいいるき達のでいいるき達のにいいる。 かいいいるきでいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいたる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいいる。 かいいる。 かいいる。 かいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいいる。 かいる。 のい。 のい。 のい。 のい。 のい。 のい。 のい。 のい	・法律等 6. 鳴っているが、騒! 長時間にわたり大きまるにたえご理解いた 令和3年11月 3. 匿 名 3. 文書・投書の嗜好・選択・法律等 6. 見て 灰灰向き さまにするになるであるする。 これ はいき	その他(音についてがしいのでいつまで続きな音を出してお騒が終了することはできなただいた。  10 日  4. その他( 4. その他( 3. 他の利用者 その他(煙についてるが、焚き火の煙と灰るのが大変である。年である。年であるが、風向きも変われるが、風向きも変わ、理解をいただいている	くのかとの問合せ せしている旨をお いが、終了時刻を ) ) がベランダに飛ん に1度の園の行事 お詫びする。焚き るので防ぎきれな

相談分類	1.サービス・ケア内容       2.個人の嗜好・選択       3.他の利用者         4.財産管理・個人情報等       5.制度・法律等       6.その他(	
苦情内容	4月からの担任の態度が急に変わったように感じる。今までのように挨拶をしたり、子ども	 の様
対応・結果	子を話してくれたりしないことで、きちんと子どもを見てくれているのか不安である。 4 月からの新入園児で当初はよく泣いていたため子どもの様子をこまめに伝えてが園生活に慣れてきた中で今までより保護者と話す頻度は確かに減ったが、まっ話していないわけではないため母がどのような場面で不安に思うのか園長が話く。母の不安な気持ちを受け止めることと担任と改めて話をする中で安心された。だけでなく職員皆に挨拶の大切さや丁寧な保護者対応を周知した。	たく を聞
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等   受付年月日   令和4年3月17日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )	
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )	
相談分類	1. サービス・ケア内容 2. 個人の嗜好・選択 3. 他の利用者 4. 財産管理・個人情報等 5. 制度・法律等 6. その他( )	
苦情内容	便がパンツについたまま家に帰ってきた。子どもは先生に伝えたが何もしてもらえなかっ 言っている。	たと
対応・結果	クラス担任に状況を確認する。担任は伝えられた心当たりがなく、全く気付いていなかっそのままの状態で過ごさせてしまったことを謝罪し、今後このようなことが起きないようトイレでの確認を行い、子どもの変化を敏感にとらえて対応すること、また、子どもが安て伝えられる環境を整えることを保護者にお伝えする。職員に周知し再発防止に努める。	に、
⑥ 保育所·小块	見模保育事業所等 受付年月日 令和3年4月15日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )	
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )	
相談分類	1.サービス・ケア内容 2.個人の嗜好・選択 3.他の利用者 4.財産管理・個人情報等 5.制度・法律等 6.その他( )	
苦情内容	お便り帳の書き方について、"雨上りの土を味見していました"の内容に対して「味見」と とらえはどうなのかという問い合わせがあった。	:いう
対 応・結 果	雨上りの土を舐めてしまった事を書いたようだが、とらえ方や衛生上保護者にご心配をか ことになった。保護者には、お迎えの時に担任と園長同席の上謝罪した。	いける
⑥ 保育所・小規	規模保育事業所等 受付年月日 令和3年7月5日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )	
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )	
相談分類	1.サービス・ケア内容 2.個人の嗜好・選択 3.他の利用者 4.財産管理・個人情報等 5.制度・法律等 6.その他( )	
苦情内容	笹に飾った七夕飾りを持って帰りたいとの事。	
対応・結果	本来七夕飾りは願いと一緒に川に流す物の設定で行事を行っていた為、持ち帰りはしていとお伝えしたが、その後本部にも申し出があり、他で作った飾りを持って帰って頂いた。も達も上手に作っていたので、持ち帰りたい保護者の気持ちも理解し来年度からの飾りの帰りについて検討する。	こど
⑥ 保育所·小規	現模保育事業所等 受付年月日 令和3年7月7日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )	
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(本部・大阪市へ電話	)
相談分類	1. サービス・ケア内容 2. 個人の嗜好・選択 3. 他の利用者	
L		

	4. 財産管理・個人情	情報等 5.制度·	法律等 6.そ	その他(	)
苦情内容	写真の販売を増やし 遣も行っているので			真販売サイトでは無料カメラマ しい。	アンの派
対応・結果	写真販売サイトから と入れて販売するこ		を「運動会」「発表	会」と春夏秋冬の各季節にカタ	メラマン
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年10月1	10 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2. 家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケアP 4. 財産管理・個人情			3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	メラマンを入れて領	吹しいとの要望があ した写真より高額に	ったので、運動会 なった事になった	けていたりして下手なので、こ に業者のカメラマンを導入した 事と職員が撮影した写真の方だ	た所、今
対 応・結 果	保護者の方の申した。	入れも理解できるの	で、発表会にはプ	ロのカメラマンと職員で撮影し	,販売し
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和4年3月28	3 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケアP 4. 財産管理・個人情		の嗜好・選択 法律等 6.そ	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	· ·			マスクをすることを伝えてほし でも用意した。との申し出が <i>を</i>	
対応・結果	発表会でマスクを清 園便りで謝罪した。			事と事前にお伝えしていなかっ されている。	った事を
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和4年1月24	4 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2. 家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケアP 4.財産管理・個人情		D嗜好・選択 法律等 6.そ	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		家庭保育協力のお願いを担任に 言い方で、気分を害したと降園	
対応・結果		育児休暇中なので、	協力していただこ	なかったことを謝罪し、理解し うという気持ちが強く出てしま るようにしていく。	
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年8月24	4 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2. 家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケアP 4.財産管理・個人情		D嗜好・選択 法律等 6.そ	3.他の利用者	)
苦情内容				い合わせの電話で、「園からの選 は保育士で園がそれを隠してい	

					_
	はないか?」といっ	う内容の問い合わせ	があった。		
対応・結果	全員が出勤し消毒の	作業をしている事も で、大阪市子ども青	お伝えする。これ	はに、休園初日の日であった れからの事はどうなるのかで シターの指示でこれからので	?などの質問
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年9月2	22 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書・投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア 4.財産管理・個人ヤ		)嗜好·選択 法律等 6.	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	無ければ登園できた 見書がいる事をなっ	ないので病院へ取り	に行ってほしい」 なかったのか?{	せず、完治し登園した当日1 とお伝えしてしまい、保護 仕事の予定もあるので行け7	者の方が「意
対応·結果	次になってしまった たこと、保護者の何 「また病院へ行くる その日の降園時、 リを活用してはど	たとのことだった。 士事への配慮が欠け ときもらってきてく 当該保育士が保護者 うかとの意見をいた し合いをし、保護者	休みの連絡を聞い ていたこと、病院 ださい」と伝える の方に謝罪をする だき、園長に報告	たしてしまい、保護者の方のかた時に意見書がいる事の記念の許可が出ているので形式事も出来たのではないかなる。後日主任が謝罪した際、ましすぐに対応し納得していちなど一人一人が自分の事	説明不足だっ 式は必要だが こど話し合う。 、保護者アプ いただく。職
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年4月2	2 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人 <sup>†</sup>		)嗜好·選択 法律等 <u>6.</u>	3.他の利用者 その他( 提出書類の確認	)
苦情内容	子どものカバンの「 のか?	中に提出書類が入っ	たままになってい	1た。担任はカバンの中をA	確認している
対応・結果		こなっていたことを: 決めることを保護者		財罪。降園時にカバンの中を こいただいた。	:チェックし、
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年8月1	. 目	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族•保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア 4.財産管理・個人ヤ		)嗜好・選択 法律等 6.	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容		間の出欠について、 いう気持ちになり気		いつ休まれるかを聞かれる。 、なった。	休まないと
対 応・結 果	主任が対応する。るだけでいいこと		ことに謝罪し、『	事前に出欠が分かる時に出生	欠表に記録す
⑥ 保育所・小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和4年1月1	6 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア	<b>内容</b> 2.個人の	)嗜好・選択	3.他の利用者	

	4.財産管理・個人情報等       5.制度・法律等       6.その他(	)
苦情内容	ボードに記載していることが、わかりづらいことが多く、説明不足だと感じる。	,
	保護者にボードについて丁寧に説明をする。また、初めての保育所を利用される保証	進者である
対応・結果	のでわからないこともあるので丁寧に対応していくように職員へ全体周知をする。	<b>五日(いる</b>
⑥ 保育所・小規	見模保育事業所等   受付年月日   令和4年3月10日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(	)
苦情内容	保護者に持ってきてほしい物をボードにて周知していたが、兄弟によって日付にずれいたり、持って来ても使ってもらえていないなど、保護者としても、大切なことだってもかかわらず、適当に扱われているのかと疑問に思うとのことと、全体での周知がていないのではないか。	ヒ用意した
対 応・結 果	クラスでの担任・主任が事情を説明し行き届いていない部分を謝罪する。 また、職員全体への周知をして連絡事項の徹底をしていく	
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等 受付年月日 令和3年9月3日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(メール	)
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(	)
苦情内容	職員の布マスクについて、不織布マスクを使用してほしいと区役所にメールで書きた。登降所の際の他の保護者の中に、ウレタンマスク使用者が居ることも気にされて	
対応・結果	すぐに職員全員に周知。職員については、不織布マスクを使用することにする。	
⑥ 保育所・小規	規模保育事業所等 受 付 年 月 日 令和 3 年 9 月 7 日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(メール	)
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(	)
苦情内容	職員の顎マスクについて、気になると市役所にメールで書き込みがあった。実際、信見かけることもあり、また、こどもとの写真等にも写っているとのこと。保護者に、の協力要請をしているのに、職員が見本見せるべきではないかとの内容であった。	
対 応・結 果	職員全員に周知。マスク着用について、再度確認と徹底を行う。	
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等 受付年月日 令和3年4月7日	
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(	)
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(	)
苦情内容	わが子から、押されたり、お絵かきの紙を破られたり等の嫌なことをされた話を何見 どれも同じ子どもの名前が挙がるので心配だ。	度か聞く。
対応・結果	心配をかけている事を謝罪する。同時に、家庭で子どもの気持ちを聴いている事にの子ども達の成長段階の姿を話し、対応していく事と今後も気づきを教えていただり力をお願いした。 クラスではその都度対応しているが、グループ編成を見直す。また職員間では、長時	けるよう協

	の保育でも長く一緒	渚に過ごす相手なの	で情報を共有し意	(識していく。	
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年7月1	2 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人		の嗜好・選択 法律等 6	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	アレルギーで顔に 思いをしている。	显疹があることを、	他児から「ぶつる	ぶつや」と指摘されること	に親子で嫌な
対 応・結 果	うことなどはわか 子ども達には今一」 の話を幼児クラス	っておられた。 度相手の表情を確認 で継続的に伝えてい	!して嫌なことは言 くこととする。	R護者は、子どもは素直に 言わないこと、相手の気持 5気に登所している。	
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年7月2	8 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア 4.財産管理・個人ヤ		の嗜好・選択 法律等 6.	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	た。担任が療育に行てないのではと考え	行く曜日がわかって えると悲しくなる。 すと「なんでも言っ	ないことに不安に	5 「おでかけですか?」と こなる。わが子の特性もわ 言われるが、"言ってるのに	かってもらえ
対応・結果	めに発した言葉だいる事を伝え、安かし、担任も謝罪する 信頼関係は積み上に	ったとのことだった 心・信頼を取り戻す る。	。誤解させてしまため担任間で共存であることと、簡	かっていないのでなくて ミうコミュニケーションで すして意識を高めるように 単には積み上がらないこ。 ぶようにする。	不安にさせて する事を確認
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年9月1	4 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4.その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書•投書	4.その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人 1		の嗜好・選択 法律等 6.	3.他の利用者	)
苦情内容	同じ時間に来た他に住む保護者の家族	の子は食べさせても	らっているのに。 。保護者が話して	わっていて食べさせてもら と保護者が泣いて話して こいた内容をくわしく聴き 「ることを伝える。	いたと、近所
対応・結果	べるかの確認をしたのまま遊びを始めた時間の他の子も食べめに毎日のルーティ	たが「いらない」と たとのこと。ただ保 べていなかったが、 ィンも大切にしてい	言われたのと昼食 護者から離れた所 誤解を生んでいる ることを踏まえ、	後の登所だった。子どもに 時間まで 2 時間位しかな 所での子どもとのやりとり ることに留意する。保護者 子どもにも丁寧な意思確 意識し共有する。保護者と	かったのでそ だった。同じ な子どものた 認すると共に、
O WHILL TIE	九 大 仆 月 ず 未 川 守	文11 中月日	11年3年10月	22 H	

苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書・投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア		の嗜好・選択	3.他の利用者	
16 8/1 //		情報等 5.制度・			)
苦情内容				して聞いた。翌日に会って尋ね う言葉に不信感を感じた。	ねるとそ
対応・結果	は迎えの時にケガ	. —	ことを謝罪し、保	の想像と配慮が足りなかった煮 護者の心情に寄り添って話を聴	
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和4年1月15	5 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3. 文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人	内容 2.個人の 青報等 5.制度・	D嗜好・選択 法律等 6.そ	3.他の利用者	)
苦情内容	れるものを着てき、		。そのことを子ど	来ない子の介助をしながら「自 もから聞いたが、そういうこと	
対応・結果	子どもへの指導方法	明し、対応を謝罪す 法など見直し、保護 な丁寧な説明を行っ	者にも育児の共同	者のひとりとしての思いも伝え	ながら
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和4年3月2	日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書・投書	4. その他(	)
相談分類	1. サービス・ケア 4. 財産管理・個人		D嗜好・選択 法律等 6.そ	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	子どもが大便をした	たときにオムツの中	に手を入れて便を		ええてい
対応・結果	我が子を気にかけ、		はという不安が見	伝える。また、この事柄にかかえ えてきたので、子どもも保護者	
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年4月22	2 日	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3.匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2.来室•送迎時	3.文書·投書	4. その他(	)
相談分類	1.サービス・ケア 4.財産管理・個人 <sup>1</sup>		D嗜好・選択 法律等 6.そ	3.他の利用者 その他(	)
苦情内容	誕生日会の日、母にす」と指摘を受ける		際に渡した本児の	誕生日カードを見て「日にちか	達いま
対応・結果	その場で日にちをを記載したカード		母に謝罪する。カ	ードを作り直し、翌日に本児の	)誕生日
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等	受付年月日	令和3年5月24日	1	
苦情申立者	1.利用者本人	2.家族·保護者	3. 匿 名	4. その他(	)
受付方法	1.電 話	2. 来室•送迎時	3. 文書·投書	4.その他(	)

相談分類	1.サービス・ケア内容       2.個人の嗜好・選択       3.他の利用者         4.財産管理・個人情報等       5.制度・法律等       6.その他(       )
苦情内容	保育園での様子を記載する個人のお帳面について、担当保育士が保育園での生活について記載する際に、本児の名前ではなく他児の名前を記載した内容が2日あった。母親は、名前を間違えられた事に対する不愉快な気持ちと本児の内容であるのかどうか確認してほしい。そして、また同じ事が続くようであれば担当者を変えてほしいとの内容が書かれていた。
対 応・結 果	母がお迎えのお迎えに来られた際に名前を間違えていたことを深く謝罪し、内容については本児のことであったことを伝える。今後このような事がないよう気を付けることを伝え、担当は変えずに様子を見る事で話をする。 その後、保育園からのお帳面の記載について、名前や内容に間違いがないか、他の保育士が確認するようにして、再発防止に努めた。
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等 受付年月日 令和3年8月31日
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(
苦情内容	お便り帳に時間までにお迎えが来られなかったため遅くなる場合は連絡をいただきたい旨を伝える。今までそのようなことを言われたことがないのでなぜ急に言われたのかと問い合わせがある。
対 応・結 果	予定の時間にお迎えに来られないと道中何かあったのではと心配なので連絡いただきたい旨を伝え理解を求める。それがルールであれば守りたいと思うが予定の時間に間に合うように家を出ても遅くなる場合はどうすればいいか。とのことであった。母親自身、体に不自由なところもあるので 30 分程度の範囲で待っていて欲しいとのことであったためそのように対応することとする。
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等 受付年月日 令和4年2月17日
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他( )
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他( )
相談分類	1.サービス・ケア内容2.個人の嗜好・選択3.他の利用者4.財産管理・個人情報等5.制度・法律等6.その他(
苦情内容	子どもを迎えに来た時、施設の玄関で降園準備をしていると、後から別の方が入ってきた。玄関先は狭く、コロナの状況から密にならないように、としながらも、保育士は何も対応せず、後から来た保護者と長い間話をしていた。保護者同士の距離が近すぎて怖くなったので、降園準備が終わってなかったが、子どもを連れて外に出た。保育士の対応、危機管理はどうなっているのか。
対応・結果	降園が重なったことで密になっているにも関わらず、保育士が順番に案内するなどの対応が出来ず、また危機意識が薄く密な状態で会話をするなど配慮不足について謝罪する。送迎の際、2組重なった場合は、後の方に少し待っていただいたり、子どもの準備を保育士が行ったりすることで、すぐに引き渡しができるように工夫し、対応する旨伝え、理解を得る。
⑥ 保育所·小規	見模保育事業所等 受付年月日 令和3年11月5日
苦情申立者	1.利用者本人 2.家族・保護者 3.匿 名 4.その他(通行人)
受付方法	1.電 話 2.来室・送迎時 3.文書・投書 4.その他(プラザ受付にて)
相談分類	1. サービス・ケア内容 2. 個人の嗜好・選択 3. 他の利用者 4. 財産管理・個人情報等 5. 制度・法律等 6. その他(イベント内について)
苦情内容	表通り沿いに設置している掲示板に「Christmas ファミリー・コンサート」のチラシを掲示していたところ、「公共的な施設で宗教行事を行うとはなにごとだ!」という主旨の苦情がありました。

「Christmas (クリスマス)」という名称がついており、特定の宗教を連想させる可能性があったことに対してお詫びするとともに「あくまでも、宗教的な意味合いはなく、季節的なイベントごととしての位置づけである」ことを丁寧に説明させていただいた。

#### 対応・結果

しかしながら、なかなか納得はされず、プラザの管理がどこなのか?を確認され、その後、浪速区役所子育て支援室及び大阪市こども青少年局に、今回の件をお伝えになった。浪速区には 西成区の子育て支援担当より、こども青少年局にはプラザより直接、事情をお伝えし、ご理解 いただいた。